

# じんこうTOPICS



平成30年7月

## 山形県の年齢別移動者の状況 ～平成29年 山形県の人口と世帯数から～

平成30年3月に公表した「平成29年 山形県の人口と世帯数」から、前月の「地域別の転入・転出者の動き」に引続き、山形県における「年齢別の県外転入・県外転出者の動き」を見てみましょう。

本県の平成29年の県外転入、県外転出の状況は、3,476人の転出超過であり、前年より70人少なくなっています。(表1)

若年層の転出超過の状況を見ると、23歳の554人が最も多く、次いで19歳の502人、18歳の497人、22歳の493人となっています。

18～24歳の転出超過は2,902人となっており、高校や大学等の卒業や就職を迎える若者の転出超過が多く、県人口減少の大きな要因の一つとなっています。

(表2、図)

一方で、平成29年において0～4歳、60～74歳の年齢層では、わずかながら転入超過となっています。

表1 全年齢層の県外転入・転出者数 (人)

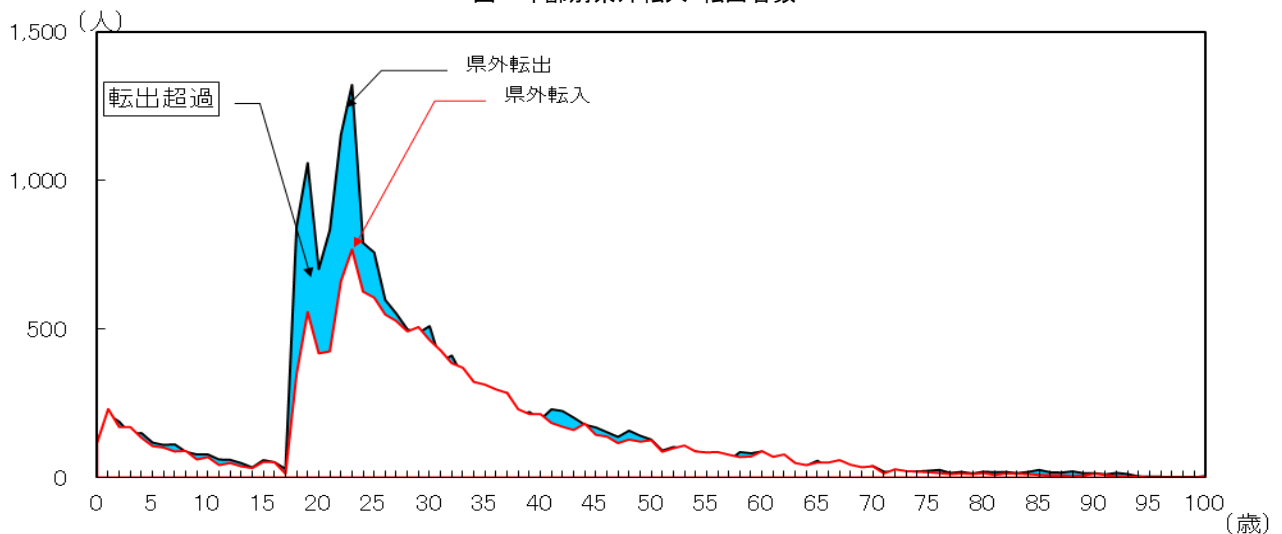
	県外転入 [a]		県外転出 [b]		転出超過 [a-b]	
平成29年	14,757	(Δ112)	18,233	(Δ182)	Δ3,476	(Δ70)

※ ( ) は対前年増減を表す。

表2 若年層の県外転入・転出者数 (人)

	県外転入	県外転出	転出超過
18歳	348	845	Δ497
19歳	557	1,059	Δ502
20歳	418	702	Δ284
21歳	425	833	Δ408
22歳	661	1,154	Δ493
23歳	768	1,322	Δ554
24歳	626	790	Δ164
計	3,803	6,705	Δ2,902

図 年齢別県外転入・転出者数



※転出超過のみ表出しており、転入超過は表出されていない。

図詳しくは県統計企画課ホームページをご覧ください。

<http://www.pref.yamagata.jp/ou/kikakushinko/020052/>